

# 三井楽小学校の英語教育

## 概要

三井楽小学校では、これまでの授業で使用した教材や補助具が比較的豊富にあり、特に低学年の授業において担任が利用しやすい環境にある。ALT と連携を図りながら担任が主導で授業を行うことができている。

ALT の勤務を考えた計画も毎週のレッスンプランを毎週確認している。中学年においては隔週で ALT が入るようにしているため、担任のみで授業を行うことがあるが、それが担任の指導力の向上にもつながっている。

昨年度の「英検 Jr」においても、平均値を上回ることができている。

## 三井楽小学校の英語教育の実際

- 低学年：20時間 外国語活動 校内資料使用
- 中学年：35時間 外国語活動 Let's Try 使用
- 高学年：70時間 英語 One World 使用

## 低学年における授業の実際



アットホームな環境で授業を行い、楽しみながら英語に親しむことができている。

簡単な単語（色・果物等）に触れる機会を意図的に作り、中学年の外国語活動につなげているため、中学年の Let's Try を使用した学習にも比較的入りやすい状況にある。

## 成果と課題

- 【成果】○ 6年間を通じて英語に触れているため高学年の授業においては十分に英語に親しんだ状態で臨むことができる。
- 【課題】○ 下学年から学んできた土台があるからこそ、指導者としてはどこまで踏み込んで授業ができるのか、児童の実態を把握して授業計画を立てる必要がある。（できると思ってもできない。できないと思っているとできる。）